



置戸町も汚染指定地域 エキノコックス症予防を

今月の担当

保健師
小松 由季
地域福祉センター健康推進係
(☎52-3333)

最近、まちの中でもキツネを見かけることが多くなってきました。「キツネといえばエキノコックス」というくらいに、北海道民である私たちに馴染みのあるエキノコックス症ですが、具体的にはどのような病気でどのように予防すればよいのか、皆さまご存知でしょうか。

■エキノコックス症とは

エキノコックス症はエキノコックスという寄生虫が主に肝臓に寄生して起こる病気です。エキノコックスが寄生しているキツネや犬の糞便から虫卵が排出され、野菜、山菜、沢水、土などに付着し、直接口にすることで感染します。そのまま卵がふ化して肝臓などに寄生し、エキノコックス症となります。

毎年北海道では20人前後の感染者が報告されています。置戸町もエキノコックス汚染地域に指定されていますので十分な注意が必要です。

人にエキノコックスが感染してもすぐには自覚症状が現れません。10数年の潜伏期間を経て、上腹部の不快感、膨満感などの症状が現れます。その後、しだいに肝機能障害にともなう疲れやすさや黄疸などの症状が現れてきます。エキノコックスは体内に入った直後は検査をしても感染がすぐには判明しないので、まずは予

防が第一です。

■エキノコックス症の予防方法

- ①外から帰ったら必ず手を洗う。(土に混じて手に付着することがあります)
- ②キツネに餌付けをしたり、触ったりしない。(約40%のキツネにエキノコックスが寄生しています)
- ③キツネが近寄らないように生ごみなどは適正に処理する。
- ④飼い犬を放し飼いにしたり、野原や公園で放さないようにする。また、散歩中に拾い食いをさせない。
- ⑤山菜や野の果実、自家栽培の野菜等は十分に加熱もしくはよく水洗いしてから食べる。
- ⑥沢水等の生の水は飲まない。飲む場合は煮沸する。

置戸町では毎年、各地区ごとにエキノコックス症検診を行っています。今年は境野地区(境野、豊住、川南)にお住まいの方が対象となりますのでぜひお受けください。また、対象地区以外の方で受診を希望される方は地域福祉センター健康推進係(☎52-3333)へお問い合わせください。

喜びと悲しみ(敬称略)

■ご出生おめでとうございます

- 岡田 章 女児 心寧(こころね) 豊住第一 7/12
- 嘉藤健治 男児 源士(げんじ) 秋田 7/18

■お悔やみ申し上げます

- 田嶋 茂 74歳 栄第一 7/15
- 内海ヤツヨ 93歳 緑清園 7/31
- 木村 幸喜 51歳 中里 8/4

人の動き

- 世帯数 1,534 世帯 (- 3 世帯)
- 人 □ 3,150 人 (+ 2 人)
- 男1,464人(- 1人) 女1,686人(+ 3人)

平成26年7月31日現在()内は6月末比

編集後記

○早朝ランニングの後にシャワーを浴びていますが、シャンプーを使って日に何度も洗髪することは、頭髮に限らず頭皮にも悪影響を及ぼしかねないため、今後は少し控えようと思っています。㊦